

長崎支部便り

一般奨学生支部推薦学生との交流会

日時：2014年3月22日（土） 12:00~14:00

長崎大学大学院 国際健康開発研究科 公衆衛生学修士課程 荻野妃那さん
（青年海外協力隊 ラオス国ビエンチャン市保健師隊員派遣経験）と支部会員
との交流会を行いました。



荻野さんの経験談は示唆に富み、視点もしっかりされていて、良い話でした。
彼女の未来を見据えた活動は若い人たちに希望が持てました。
彼女のモチベーションの高さ、ラオスの現地に溶け込み、現地スタッフとの交流を
図りながら、コミュニティヘルスに関する研究を行い、スタッフを育てる大切さを
実感したとの話は未来志向の志の高い心打たれるものでした。
ラオスはフランス領でした。イギリス領との違いなど、中々興味深い話もきくこ
とができました。
彼女は今後故郷三重に戻り、暫くは依頼されたラオス語の翻訳と保健師の仕事
をしながら、NGO関連に勤め、海外派遣の仕事を待ちたいとのことでした。



女性を議会へ！全国キャラバン ～2015 統一地方選を前に in 長崎

(公財) 市川房枝記念会女性と政治センターによる出前講座を共催で開催しました。

長崎県は全国で女性議員数が最低のため、長崎から出前講座を始めたいとの依頼を受け、長崎市で開催するに当たり、大学女性協会長崎支部が共催した。

日 時：2014 年 4月19日 (土) ～ 20日 (日)

会 場：「えきまえ」いきいきひろば 長崎市大黒町3-1 交通会館3階

定 員：60 名 (要予約。申込はFAX、Eメールで主催宛お送り下さい。当日参加も歓迎)

参加費：無料 (テキスト『住民参加型選挙運動ハンドブック』500 円)

主 催：(公財) 市川房枝記念会女性と政治センター 担当：久保

電話 03-3370-0238 FAX 03-5388-4633 Email fitikawa@trust.ocn.ne.jp

共 催：(一社) 大学女性協会長崎支部 担当：梅田 (090-4582-3613)

後 援：長崎市

4月19 日 (土)

総合司会 平野啓子 (大学女性協会長崎支部)

13:30～13:45 開会 住田啓子 (市川房枝政治参画フォーラム企画運営委員長)

13:45～14:30 市川房枝のメッセージ 国武雅子 (長崎純心大学非常勤講師)

(DVD「八十七歳の青春」一部上映)

14:30～14:40 休憩

14:40～17:00 シンポジウム「女性議員が必要な理由」

コーディネーター：五十嵐暁郎 (立教大学名誉教授、日本政治論)

パネリスト：中嶋玲子 (元福岡・杷木町長)、大河巳渡子 (東京・調布市議)、
清水絹代 (山梨・都留市議)、鈴木規子 (愛知・西尾市議)

17:15～19:00 交流会 (別会場) 会費：3,500円=自由参加

4月20 日 (日)

総合司会 平野啓子 (大学女性協会長崎支部)

10:00～10:05 日程の説明

10:05～12:00 ノウハウ伝授「私たちにできる選挙運動—住民参加型選挙とは」と
グループ討議

12:00～13:00 休憩

13:00～15:30 クロストーク「この現状をどう乗り越えるか」

五十嵐暁郎 (立教大学名誉教授、日本政治論)

田崎 智博 (長崎新聞 論説委員)

大嶋真由子 (NCC 長崎文化放送アナウンサー・記者)

詳細は（公財）市川房枝記念会のホームページのイベント案内をご覧ください。

http://www.ichikawa-fusae.or.jp/test_site/event/index.html

支部情報

- 支部会員数 10名(2014年3月31日現在)
- 支部長 梅田 和子
- 連絡先 k-umeda@ngs2.cncm.ne.jp
- 会費 入会金 1,000円
年会費 8,000円(本部会費7,000円と支部会費1,000円)

2012年度長崎支部訪問の旅(2012.11.26~28)のときの写真です。

